

「勉強しろ」と言わずに子供を勉強させる言葉

小林 公夫 (PHP 2012.1)

著者は、親子の関係を修復する方法として「～しなさい」を一旦全て封じ込めることを本書で提案しています。言葉の法則をいくつか提案して下さっているので、その一部を紹介します。

◆子供が小さいうちに意識させたいポジティブワード法則

- 法則1 学校がなぜ大切な場所であるかを教える
- 法則2 間違ふこと、失敗することを肯定する
- 法則3 どんなことでも、まず聞く耳、聞く姿勢を持つ
- 法則4 目的、目標を定めることの重要性を教える

◆勉強・学問に必要性・意義があることを分からせるポジティブワード法則

- 法則1 人間が生活していく上で知恵が必要であることを諭す
- 法則2 物事を知ることの楽しさを認識させる
- 法則3 学びの苦しさを乗り越えた時の爽快感を教える

◆前向きな気持ちにさせて、可能性を広げるポジティブワード法則

- 法則1 マイナスの側面をプラスに転化してしまう
- 法則2 本来子供が持っているプラス面を手がかりにやる気を育む
- 法則3 結果がすべてではない。行為のプロセス、努力を評価し、ほめる、驚く
- 法則4 まず取り組む姿勢、行為にとりかかることの大切さを教える
- 法則5 チャレンジしないで後から後悔することの空しさを伝える
- 法則6 達成度に対して、抽象的にではなく具体的に驚く
- 法則7 「成功の理由、「失敗の理由」をはっきり子供に伝える
- 法則8 人格を否定するのではなく、子供の「行為」を正す
- 法則9 第三者が褒めていたことを伝える